

新型コロナワクチン接種事業の現状について

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン(以下「新型コロナワクチン」という。)につきましては、本年2月14日に厚生労働省がファイザー社製のワクチンを承認し、医療従事者への先行接種が行われているところです。

本市におきましても、今月中旬に、明石市民病院の医療従事者向けのワクチン第1便が到着し、ワクチン接種が間もなく開始される予定です。

今後、一般の市民の皆さまへの新型コロナワクチンの接種が開始されますが、接種を希望する市民の皆さまに対し、迅速かつ適切に接種するための体制の整備を以下のとおり進めております。

1 目的等

新型コロナワクチンの接種につきましては、新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図るため実施するものです。

2 対象者

- (1) 明石市住民基本台帳に登録のある方……………(令和3年1月1日現在 304,328人)
※ファイザー社製ワクチンは、現時点では16歳未満の方は接種対象外
※妊娠中の方は医師と相談のうえ、接種するかどうかを判断(努力義務の対象外)
- (2) 市内の医療機関に勤務する医療従事者等…(県の試算により約1万人)
- (3) 市内の高齢者施設等に入所中の方及び当該施設の従事者

3 実施スケジュール及び接種順位

現時点において、市が把握できている新型コロナワクチンの配送に関する情報は次のとおりです。国がいつ、どれだけの量を地方自治体に配送するかを示していない状況であることから、国から新型コロナワクチンの情報が入り次第、市民の皆さまに速やかに接種を開始できるよう接種券の発送等の準備を進めてまいります。

なお、新型コロナワクチン接種の優先順位については、医療従事者、65歳以上の高齢者及び高齢者施設の従事者、一般の方の順で、一般の方の中でも基礎疾患をお持ちの方が優先されることとなっております。

【現時点で市が把握できている新型コロナワクチンの配送に関する情報】

- (1) 4月中に市に配送される新型コロナワクチンは最大で2箱、最小で1箱であること(1箱:487人の2回接種分)
- (2) 国は6月末までに、65歳以上の高齢者全員に係る新型コロナワクチン(2回接種分)の供給をメーカーから受ける予定であること

4 接種会場

通い慣れた身近な「かかりつけ医」での個別接種を基本とし、土曜日・日曜日には休日でも接種が可能な集団接種会場を設置いたします。

- (1) 個別接種 : 市内医療機関 (およそ140)
- (2) 集団接種会場 : 以下の6会場 (土曜日の午後、日曜日)

地区	施設名	地区	施設名
朝霧	あさぎり福祉センター	大久保	あかし保健所
明石	こども健康センター (パピオス明石6階)	魚住	魚住市民センター
西明石	サンライフ明石	二見	西部文化会館

※高齢者施設等の入居者及び従事者については、施設内でのクラスター発生を抑止する観点から、各施設において嘱託医等が接種する予定です。

5 予約・相談窓口

新型コロナワクチンの接種には事前予約が必要であること、市民の皆さまが安心して相談できる体制が必要であることから、下表に記載の全ての媒体による予約・相談の受付体制を整えます。

媒体	開設時間	開始日 (予定含む)
コールセンター (FAX可)	9:00~17:00 (全日)	3月1日(月)
あかし保健所 常設窓口	9:00~17:00 (全日)	3月10日(水)
あかし市民広場 特設窓口	9:00~17:00 (土・日)	3月20日(土)
ウェブサイト	終日	—
LINE (アプリ)	終日	—

※予約の受付は、市が接種券を郵送した後から開始します。

※ウェブサイトとLINEは、接種券郵送(予約受付開始)のタイミングに合わせて、順次開設します。

※感染予防のため、できるだけコールセンターやLINEのご利用をお願いします。

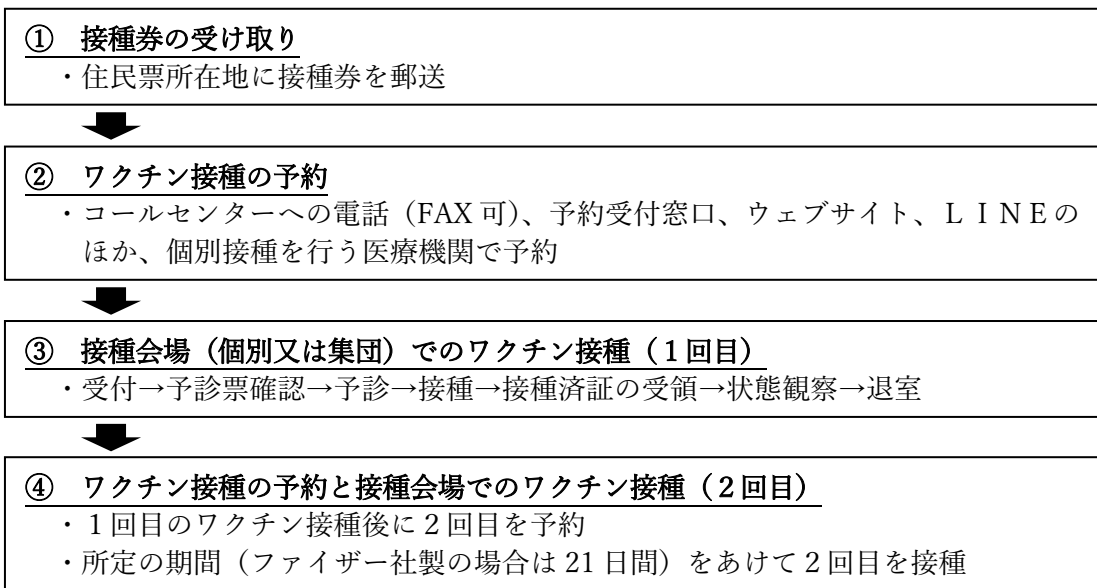
※新型コロナワクチンの有効性や安全性(アナフィラキシーショック)、既往症や服薬管理など、個別かつ専門性の高い相談については、かかりつけ医又は県が設置予定の専門窓口での対応とされています。

※新型コロナワクチン接種に起因すると考えられる健康被害が生じた場合、予防接種法に基づく「予防接種後健康被害救済制度」に従って救済措置を行います。

6 接種の手順

新型コロナワクチンの接種を受けるための手順は次頁の表のとおりです。ワクチンの接種は強制ではないため、接種を受けるか否かは必要に応じてご家族やかかりつけ医と相談していただき、最終的には市民の皆さまのご判断となります。

なお、接種に係る費用は無料です。



7 新型コロナワクチン（ファイザー社製）の概要

現在、国が承認しているファイザー社製ワクチンの概要は次のとおりです。

薬事承認日	2021年（令和3年）2月14日
接種回数	2回（21日間隔）
保管温度	-75℃±15℃
1バイアルの単位	1バイアル当たり5回接種分
最小流通単位	195バイアル（975回接種分）
接種会場への供給方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・国からディープフリーザー（超低温冷凍庫）設置場所に納品、保管 ・予約の数量に応じて接種会場へ配送 ・接種会場では2～8℃で冷蔵保管（最大5日間の保管が可能）

※バイアルとは・・・注射剤（ワクチン等）を入れるための容器